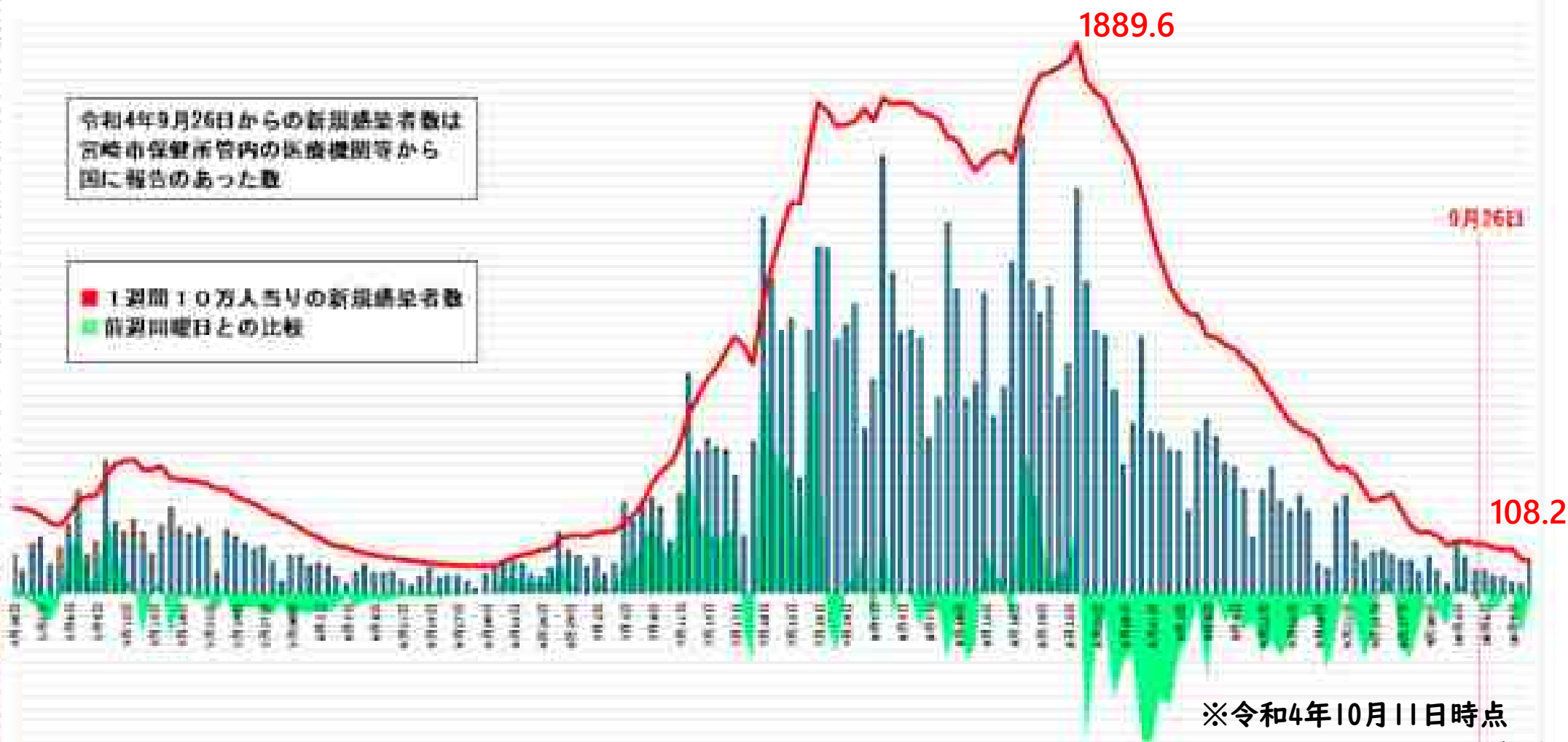


- 直近1週間の10万人当たりの新規感染者数は、**108.2人**（10月11日時点）
- 10月1日（193.5人）に7月1日（192.5人）以来初めて200人を下回り、減少傾向
- 10月12日に、宮崎市を含む宮崎・東諸県圏域が「**感染急増圏域（赤圏域）**」から「**感染警戒圏域（オレンジ圏域）**」に変更



宮崎市の感染状況（新規感染者数の日毎の推移 ②）

- 10月2日～10月8日の週の新規感染者数は **592人**
- 1週間の新規感染者数は2週連続で800人を下回っている

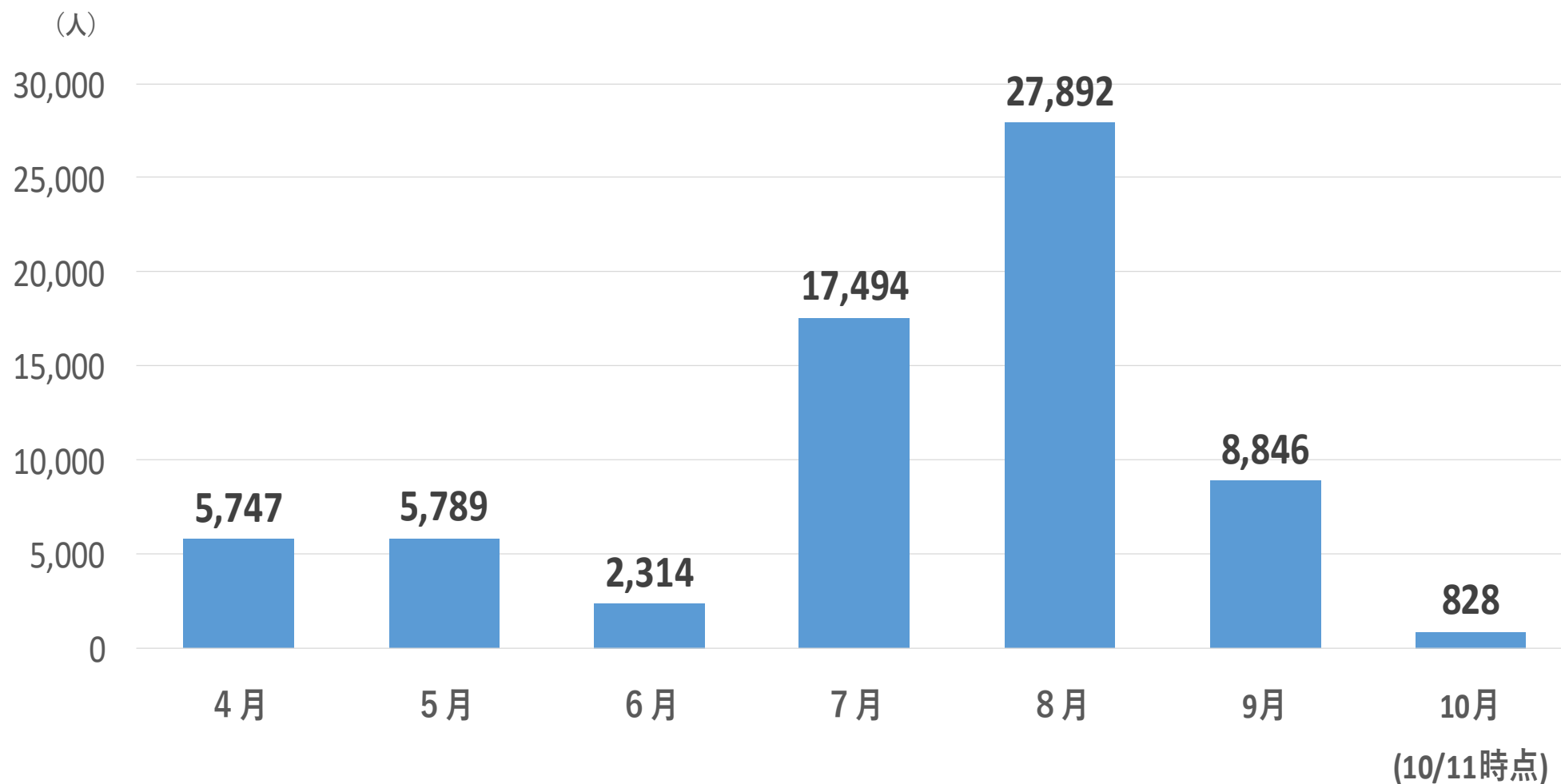
※令和4年9月26日からの新規感染者数は宮崎市保健所管内の医療機関等から国に報告のあった数（令和4年10月4日時点）

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT	週計	
9/4	5	6	7	8	9	10		
283	554	593	534	445	432	356	3,197	
▲157	▲28	▲286	▲17	▲102	▲59	▲131	▲780	
11	12	13	14	15	16	17		
188	351	427	316	279	336	281	2,178	
▲95	▲203	▲166	▲218	▲166	▲96	▲75	▲1,019	
18	19	20	21	22	23	24		
103	85	303	336	176	109	140	1,252	
▲85	▲266	▲124	+20	▲103	▲227	▲141	▲926	
25	26	27	28	29	30	10/1		
149	129	110	109	73	124	75	769	
+46	+44	▲193	▲227	▲103	+15	▲65	▲483	
2	3	4	5	6	7	8		
31	171	121	78	76	59	56	592	
▲118	+42	+11	▲31	+3	▲65	▲19	▲177	
9	10	11	12	13	14	15		
33	30	98	◀ 新規感染者数					161
+2	▲141	▲23	◀ 前週との差					▲162

※令和4年10月11日時点

宮崎市の感染状況（新規感染者数の月毎の推移）

○ 令和4年9月の新規感染者数は**8,846人**で、8月の1/3以下に減少



県による「医療警報」発令に伴う行動要請

ポイント

○ ひなた飲食店認証店以外を利用する場合の「1卓4人以下、2時間以内」の制限は10/4をもって終了

<警報等の区分に応じた取扱いの概要>

区分		医療緊急警報（～10/4）	医療警報(10/5～当面の間)
県による行動要請	外出・移動	混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出・移動の自粛	外出・移動の際は、感染防止対策の徹底を
	会食	会食時の「みやざきモデル」の徹底 ○「ひなた飲食店認証店」利用 ……大人数、長時間は控えて ○「ひなた飲食店認証店」以外を利用 ……1卓4人以下・2時間以内 （テーブル間の席の移動は控える） ○高齢者や基礎疾患を有する方、医療従事者及び高齢者施設等従事者は、会食は家族などいつも一緒にいる身近な人と	会食時の「みやざきモデル」の徹底 ○感染リスクの高まるような大人数、長時間での会食は控えて
	面会	高齢者施設等での面会においては、対面での面会を制限（ガラス越しやオンラインでの面会を）	感染防止対策を徹底の上、人数を最小限で

※イベント開催に係る行動要請の内容の変更はありません。

マスクの正しい着用について

ポイント

- 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、マスク着用の必要はありません
- マスクを着用しない場面であっても、引き続き、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう

【屋外】

距離が確保できる

距離が確保できない

マスク必要なし

マスク着用推奨

会話をする



マスク必要なし

マスク必要なし

会話をほとんど行わない



公園での散歩やランニング、サイクリングなど

徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面

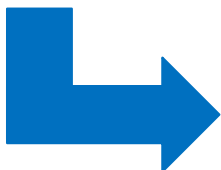
「医療警報」発令解除後の行動要請等の取扱い

ポイント

○ 平時に近い社会経済活動の実現に向け、制限の緩和を検討

< 今後の方向性の概要 ※あくまでも現時点において検討している内容であり、今後の国・県の方針を受け、決定内容が変更となる場合有り >

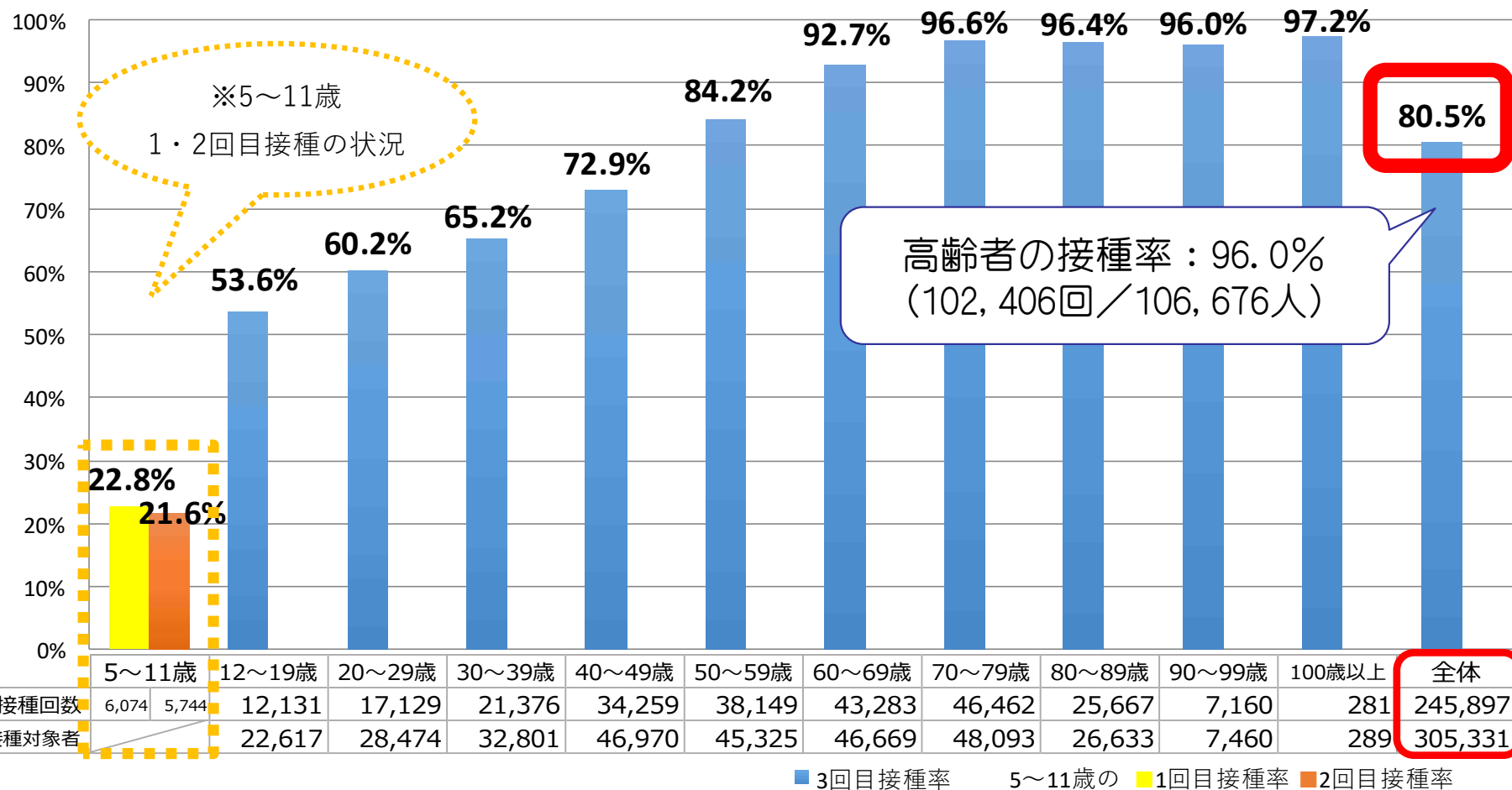
場面等	現在（「医療警報」発令時）の主な対応	今後（「医療警報」解除後）の対応案
学校	<ul style="list-style-type: none"> ○学校生活や行事については、学校の感染状況や実情に応じて検討 ○授業内容については、感染症対策を行った上で、リスクの低い活動から実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校生活や行事については、通常の活動を実施 ○授業内容については、感染症対策を行った上で実施
公共施設	<ul style="list-style-type: none"> ○原則、開館（開設） <ul style="list-style-type: none"> ・パーティションの設置 ・施設入館時に検温 	<ul style="list-style-type: none"> ○原則、開館（開設） <ul style="list-style-type: none"> ・飲食を伴うエリア以外でのパーティション設置は行わない ・外出前の検温を徹底 (施設等での検温は、一律に求めない)
イベント	<p>国事務連絡文書に基づき、適切に対応 →「大声無し」のイベントでは、100%以内の収容が可能（国事務連絡文書の周知を徹底）</p>	
その他	<p>メリハリのある感染対策で感染減少を →屋外のマスク着用は、原則不要（人と近い距離にあり会話をする場合は着用を）</p>	



**社会経済活動を止めないためにも、
 基本的な感染対策の徹底と、**ワクチンの積極的な接種**を！**

3回目接種における年齢区分別の接種状況 (3回目接種対象者ベース)

年代別の3回目接種率・接種回数 (10月12日時点)
 (3回目接種対象者 (2回目接種から5か月経過した方) に対する割合)



※5~11歳の接種回数について、令和4年8月22日から、使用ワクチンが「ファイザー (5~11歳用)」の接種回数を計上

※5~11歳は、R4.1.1時点の住民基本台帳人口 (26,652人) に対する1・2回目接種の割合を表示

(令和4年8月まではR3.1.1時点の住民基本台帳人口に対する割合を表示)

※12歳以上は、2回目接種から5か月経過した方の接種率を表示

初回（1・2回目）接種はお早めに！

初回接種（1・2回目接種）がまだお済みでない方へ

年内に1・2回目接種を

完了することを
ご検討ください。



1・2回目
は年内に

現時点での情報

- 1・2回目に使用している従来型ワクチンは
年内で国からの供給を終了する予定。
- オミクロン株対応2価ワクチンは、
1・2回目接種が完了しないと接種できません。

1・2回目接種について

今後、1・2回目接種の機会が減っていきます！
年内に1・2回目接種を完了することをご検討ください！
(希望される方は集団接種をご利用ください)

集団接種での1・2回目接種

➤ 小児(5～11歳)

- ・ **10月15日(土)**に実施(以降は3週間に1回のペースで実施)

➤ 12歳以上

- ・ **10月15日(土)**に実施(以降は3週間に1回のペースで実施)
- ・ 従来ワクチン(ファイザー)を使用

➤ 効果

従来ワクチンを上回る「重症化予防効果」があることに加え、今後の変異株に対しても有効である可能性が高いことが期待される

➤ 安全性（副反応）

従来ワクチンと比べて副反応の程度が高まるとのデータはなく、安全性に対する重大な懸念も認められていない

➤ インフルエンザワクチンとの同時接種が可能

➤ 接種券について

**接種券をお持ちでない次の方々に
10月11日(火)から接種券を順次お送りします**

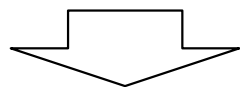
- ① 2回目接種を終えた方で、接種間隔を満たしていないため、
接種券が送付されていない 3回目接種の対象者
- ② 3回目接種を終えた方で、これまで4回目接種の対象者で
はなかった、または接種間隔を満たしていないため、接種券
が送付されていない 4回目接種の対象者
- ③ 4回目接種を終えた方で、接種間隔を満たしていないため、
接種券が送付されていない 5回目接種の対象者

※未使用の3・4回目接種券をお持ちの方は、お手元の接種券を用いて
接種が可能です。

➤ 接種券の発送スケジュール

発送日	接種可能日	直近の接種日	発送件数
10月11日(火)	~10/31	~5/31	約80,000
10月24日(月)	11/1~11/14	6/1~6/14	約6,500
11月 7日(月)	11/15~11/28	6/15~6/28	約6,000
11月21日(月)	11/29~12/12	6/29~7/12	約13,000
}	}	}	}

直近の接種から5か月を経過する前に届くよう発送します



※国は、オミクロン株対応ワクチンの接種間隔(5か月)を短縮する方向で検討中

接種間隔が短くなった場合は、発送スケジュールが変更になる場合があります。

➤ 個別接種

【BA.1】

- ・9月27日（火）から接種開始
- ・約230の医療機関で実施
（体制が整った医療機関から接種を順次開始）

実施医療機関の情報などの詳細は、
市ワクチン特設サイトまたは
市ワクチンコールセンターへ

【BA.4/5】

- ・10月24日（月）の週から接種開始
（体制が整った医療機関から接種を順次開始）
- ・実施医療機関に関する情報は、10月17日（月）までに市ワクチン特設サイトに掲載予定

オミクロン株対応ワクチン

➤ 集団接種（会場：カリーノ宮崎6階）

【BA.1】 9月29日（木）から接種を開始

予約
受付中!

日程	受入定員	夜間帯	ワクチンの種類
10月 14日(金)	780人	夜間帯あり	ファイザー
15日(土)	450人	-	
16日(日)	900人	-	
21日(金)	780人	夜間帯あり	
22日(土)	1,230人	夜間帯あり	
27日(木)	900人	-	
28日(金)	450人	-	
29日(土)	780人	夜間帯あり	
30日(日)	900人	-	
合計	7,170人		

【BA.4/5】 11月3日（木・祝）午後から接種開始

予約受付：10月15日（土）午前8時30分から



高齢者等インフルエンザ予防接種（参考）

宮崎市に住民登録のある以下の対象者のうち、接種を希望する方は定額で接種することができます。

➤ 対象者

接種日に以下のいずれかの条件を満たし、接種を希望する人

- ・65歳以上の人
- ・60歳以上65歳未満の方で、身体障がい者手帳1級を所有し一定の条件を満たす人

➤ 接種費用

自己負担金 1,200円

➤ 実施期間

令和4年10月1日（土）から令和4年12月31日（土）まで

➤ 実施場所

実施医療機関 ※詳細は市ホームページにてご確認ください。

- 今冬は新型コロナウイルス感染の「第8波」とインフルエンザの同時流行が懸念されています
- 新型コロナワクチンとインフルエンザワクチンは同時接種が可能です。今後の流行を見据え、早期の接種をご検討ください



1・2回目接種を受けていない方は、オミクロン株対応ワクチンの接種を受けることができません!

年内に1・2回目接種を完了することをご検討ください!

- 屋外空間であっても、人と近い距離にいる時は、マスクの着用を忘れずに行いましょう（マスクは不織布製を推奨）
- 換気、手指消毒等、基本的な感染対策を引き続き徹底して行いましょう
- 会食時は「みやざきモデル」を遵守し、大人数・長時間での会食は控えてください
- 高齢者等施設での対面での面会も、感染防止対策の上、人数を最小限でお願いします